

「小学生見守りパトロール」へ参加のお願い

カテゴリ：**ボランティア**

執筆：**totoro2** 2010-11-1 23:51

このパトロールはボランティア活動です。自分の都合に合わせて、自由に参加いただくことが基本です。ご承知のとおり、松が丘は一丁目が南小学校・二丁目が荒幡小学校の学区区となっており、現在それぞれに6～7名のボランティアでパトロール中ですが、まだまだ増員が必要と考えます。

私は、荒幡小のパトロールに参加して満5年を迎えます。例えば今の5年生は入学時から知っており、年毎の成長ぶりを目の当たりにし、うれしい感動を体験してきました。他の学年の生徒さんも同様です。

参加することによって、

1. 可愛い子供達から「元気」を貰います

○お帰りのさい・こんにちは・さよなら・など会話を通じて

○ハイタッチ・じゃんけんごっこ・などを通じて

毎日心が洗われる想いです。

2. 新しい「仲間づくり」が出来ました

このパトロールへの参加を機に、新しい仲間が出来ました。2ヶ月に1回ペースで懇親会（飲食・カラオケ）を開催するほか、PTA役員の方々との交流の機会も生まれました。

3. 自分の健康増進、運動不足を補います

パトロールという目的があり、往復約40分の徒歩は山坂ありで適度な運動となり、健康維持に役立っております。

**可愛い子供達の「安全・安心」のために、「見守りパトロール」へ参加してみませんか。
私達の「仲間」に入って頂けませんか。**

ご一報を待っております。（「お問い合わせ」からも連絡できます）

自治会長 品川 禪

[totoro2さんのブログを読む](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#) | [閲覧 \(1184\)](#)

防災訓練の反省から今後の検討課題を提案

カテゴリ：**自治会**

執筆：**totoro2** 2010-10-28 16:31

8月28日(土)、松が丘自主防災会の『防災訓練』が子供さんを含め約130名の参加で実施された。

(内容については、お知らせの『8月28日 防災訓練 を実施』をご覧ください。)

<https://matsugaoka.indies.asia/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=18>

この防災訓練を通じて、防災担当者としての反省と今後の課題について述べてみたいと思う。

(1) 防災訓練への参加者の増員について

ただ単に、参加者不足を増やせば良いと言うものでなく、継続することによって、防災意識の高揚を図り、結果として、各個人の住居生活の状況に対応する防災対策の備蓄を講ずることが、最っも大切である旨の説明を繰り返す必要があります。

そのためには、防災訓練を形通りの訓練にせず、身近な行動から初めて体で体験することによって、その重要性を理解して頂くことが大切で、班長さんがリードオフマンになって、住民への展開を図っていただきたい。

毎年交代する班長さんも、上記の訓練への積極的な参加によって、順次防災意識の向上が図られ、街全体のレベルアップが期待できます。

11月27日に実施予定の『初期消火訓練』では、住民の皆さんへの意識高揚を狙って、各班長及び役員の自宅門扉に防災訓練のポスターを掲示し、参加者の増員を図る計画を防災担当班長からのご意見で実施することになり準備中です。

(2) 防災訓練も福祉活動や環境整備等の自治会活動について

自治会活動にはおのずから制限があって、個人からの要求に対応しきれないものが見受けられますが、これらは住民の皆さんにとっては大切なことであって、役所であれ、自治会であれ、ボランティアであれ、いずれも人の手を頼らなければならないことは事実です。

こうした中で、それぞれのコーディネーター的役割を導き実行する役割が大切な業務です。自治会役員に期待される最も重要なことは、昨今の少子高齢化社会において、上記のコーディネーター的役割をいかに現状に見合った形で対応出来るかが避けては通れない課題です。

こうした期待は、防災関係のみならず、福祉活動や環境整備活動・防犯活動にも共通事項で、従来の『住民の親睦』を求めて開催されて来た『行事中心』の自治会活動から脱皮して、『住民がお互いの連携の基に助け合う街づくり』が、今、自治会活動に要求されております。

(3) 『ご近所の班会合』について

会長から提案された、『ご近所の班会合』についても、この度の防災訓練や福祉活動に上記の(1)及び(2)の事項を達成させるべく手段として、まず住民の足もとから始まる『班会合』が、自治会役員の積極的な行動と助言等によって、早期に開催できますように班長の皆さんとの関係プレーができますように、期待するものです。

防災・消防担当理事 藤原敏郎

[totoro2さんのブログを読む](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#) | [閲覧 \(2010\)](#)

割れ窓理論

カテゴリ：**環境美化**

執筆：**totoro2** 2010-10-25 23:29

犯罪多発都市であったニューヨークの犯罪を半減させたとして話題になった理論である。日本でも、北海道や東京でこの理論を採用して犯罪を減少させている。

割れ窓理論は、次のようなものである（出展：Wikipedia）。

治安が悪化するまでには次のような経過をたどる。

- 1.建物の窓が壊れているのを放置すると、それが「誰も当該地域に対し関心を払っていない」というサインとなり、犯罪を起こしやすい環境を作り出す。
- 2.ゴミのポイ捨てなどの軽犯罪が起きるようになる。
- 3.住民のモラルが低下して、地域の振興、安全確保に協力しなくなる。それがさらに環境を悪化させる。
- 4.凶悪犯罪を含めた犯罪が多発するようになる。

したがって、治安を回復させるには、

- ・一見無害であったり、軽微な秩序違反行為でも取り締まる（ごみはきちんと分類して捨てるなど）。
 - ・警察職員による徒歩パトロールや交通違反の取り締まりを強化する。
 - ・地域社会は警察職員に協力し、秩序の維持に努力する。
- などを行えばよい

我が街「松が丘」でも、少ない犯罪をより減らすために「誰もが当該地域に対して関心を払っている」というサインを出す必要がある。

市や警察等の公的機関以外にも、住民でできることは多数ある。例えば、

- ・雑草を取り、ゴミの落ちていない美しい街を心がける。自分の家の前でなくてもゴミが落ちていれば拾う。特に幹線道路沿いのゴミは。
 - ・防犯灯の玉が切れておれば、防犯担当理事（1丁目：北岡、2丁目：宮下）まで連絡する。
 - ・門灯は必ず点ける。
 - ・知らない人でも、挨拶をする。
- などである。

住民のモラルの向上こそが、安全で快適な街が作れるものだと思う。

ホームページ担当理事 岩本

[totoro2さんのブログを読む](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#) | [閲覧 \(1143\)](#)

ホームページ開設について

カテゴリ：**自治会**

執筆：**totoro2** 2010-9-2 11:36

会員の皆様からのご要望がありました「松が丘自治会ホームページ」を開設することになりました。本ホームページは、自治会広報活動の一環として、回覧板や「広報・松が丘」を補完することを目的としたものです。リアルタイムでビジュアルな情報を提供したり、蓄積された情報をいつでも見ることができるようにしたものです。そのため、自治会からの行事案内やお知らせ（ニュース）等の情報提供だけをさせていただくものです。

情報提供にあたっては個人情報保護の観点からガイドラインを設けております。それは、

- (1)事前に役員会または会長・副会長がチェックした内容をホームページに載せる
- (2)個人情報としては氏名だけで、住所、電話番号は載せない
(了解が得られた場合には、住所、電話番号等を載せることがある)
- (3)夏まつり等の写真では個人が容易に特定できるような単独や数人の写真は載せず、沢山の人が写っている写真を載せる
(了解が得られた場合には、単独や数人の写真も載せることがある)

ホームページは皆様のご要望やご意見を元にして改善しますので、「お問い合わせ」でご連絡ください。役員会または会長が検討して、ホームページに反映させていきたいと考えております。

ホームページはネット時代における自治会活動の活性化に寄与するものと信じております。

なお、本ホームページで使用している松が丘の航空写真は株式会社西武プロパティーズ殿より提供していただきました。また、本ホームページの制作にあたっては**インディーズウェブ工房**殿に協力していただきました。

ホームページ担当理事 岩本

[さんのブログを読む](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#) | [閲覧 \(2537\)](#)